

出題意図

【2025 年度入試 英語 A日程 1 日目】

【1】

高校教科書までのレベルの語彙を用いて、発音とアクセントの知識を確かめるのが狙いである。似た発音や第一アクセントの場所に普段から注意して音読することを習慣化できていれば、さほど難しくはないはずである。

【2】

時制、不定詞、動名詞、関係詞、比較、仮定法、前置詞など、高校までに学習する基本的文法事項の知識を問うのが狙いである。小問 A は短文を読んで解くが、小問 B はある程度まとまった量の英文を読む形式とした。

【3】

日常生活を舞台とした会話文を読み、内容を正確に把握できているかを問うのが狙いである。もっとも、会話特有の表現を問うのが趣旨ではなく、あくまで、正確に英文を読めているかを問うことにしている。

【4】

海外から日本に旅行に来た人たちは日本の支払いの習慣をどう見ているか、を扱った題材とした英文から出題した。語・句の意味を前後文脈から推測できるか、本文の内容を正確に把握し、まとまった量の日本語で説明できるかなどを問う。

【5】

あなたの好きな映画や本について、どの程度具体的にわかりやすい英文を書けるかを問う問題である。題材は日常的なものであるし、英検の作文問題で練習をしていれば、あまり難しくないとと思われる。

出題意図

【2025 年度入試 英語 A日程2日目】

【1】

高校教科書までのレベルの語彙を用いて、発音とアクセントの知識を確かめるのが狙いである。似た発音や第一アクセントの場所に普段から注意して音読することを習慣化できていれば、さほど難しくはないはずである。

【2】

時制、助動詞、関係詞、疑問文、仮定法、前置詞など、高校までに学習する基本的文法事項の知識を問うのが狙いである。設問はすべて英語であるが、内容理解よりも純粋に語彙や文法の知識を問う問題がほとんどである。

【3】

日常生活を舞台とした会話文を読み、内容を正確に把握できているかを問うのが狙いである。ただし、会話特有の表現を問うのが趣旨ではなく、あくまで、正確に英文を読めているかを問うことにしている。

【4】

お手本となる人物を見つけることの価値について、筆者自身のエピソードを扱った英文を題材として出題した。語・句の意味を前後文脈から推測できるか、本文の内容を正確に理解できるか、本文中の表現の具体的内容を把握できるかなどを問う。

【5】

あなたがよく使っている電子機器について、どの程度具体的でわかりやすい英文を書けるかを問う問題である。題材は日常的なものであるし、英検の作文問題で練習をしていれば、あまり難しくないとと思われる。

出題意図

【2025 年度入試 英語 B日程】

【1】

高校教科書までのレベルの語彙を用いて、発音とアクセントの知識を確かめるのが狙いである。似た発音や第一アクセントの場所に普段から注意して音読することを習慣化できていれば、さほど難しくはないはずである。

【2】

動詞の慣用表現や使い方、関係代名詞、文頭に否定語で始まる文、さらには現在完了形が理解できているかなど高校で学ぶ基礎的な文法事項を問う出題である。なお、応答文では会話の脈絡を理解しているかを問うものも出題した。

【3】

日常生活を舞台とした会話文を読み、内容を正確に把握できているかを問うのが狙いである。ただし、会話特有の表現を問うのが趣旨ではなく、あくまで、正確に英文を読めているかを問うことにしている。

【4】

日米の言語文化比較を題材とし、会話における日本人の「沈黙」を英語母語話者がどのように受けとめているかを紹介した文章を出題した。語句レベルを含む文法の理解度、文章の流れを論理的に理解する能力、書かれている情報を正確かつ的確に把握する能力などを問う問題とした。

【5】

あなたが好む祭りやイベントについて、どの程度具体的でわかりやすい英文を書けるかを問う問題である。題材は日常的なものであるし、英検の作文問題で練習をしていれば、あまり難しくないとと思われる。